

2026年3月25日

日本共産党愛知県委員会委員長 石山淳一  
愛知県議会議員 しもおく奈歩  
日本共産党東三河地区地方議員団

## 佐久間導水と幸田蒲郡連絡管による豊川用水への給水を要請します

県民の大切な水資源と豊川用水の管理運用へのご尽力に敬意を表します。

さて、昨年から今年にかけて例年になく長期にわたり降雨が少なく、各地で渇水がおきています。なかでも豊川流域、豊川用水の水不足は深刻です。

豊川用水では豊川用水水利対策協議会が、数次にわたって節水を強化し、3月17日からは、節水率を水道用水25%、農業用水45%、工業用水45%にそれぞれ引き上げています。また、水道事業者を通じて、住民に午後11時から午前5時の間の水道水使用の自粛を呼びかけています。

豊川緊急渇水調整協議会も2月に開かれ、緊急渇水対策として、下流利水に影響のない範囲での豊川自流の有効活用、利水者間の水融通、宇連ダムと大島ダムにおける最低水位以下の貯留水の活用、既得水利権者に対して節水への協力要請を決定し、迅速に実施されています。それでもなお地区内調整池を含めた「合計貯水率」は一桁台に落ち込んでおり、事態はいよいよ切迫しています。

.....

水不足により、キャベツなど野菜の生育にも既に影響が出ています。さらに田植えの時期が迫ってきており、関係者から不安の声が寄せられています。

.....

.....

豊川水系の水不足問題の背景には、地球規模での気候変動という問題をはじめ、豊川流域の利水を水源地のダム建設に頼り、総合的な利水対策を怠ってきた政治の責任を指摘する厳しい声もあります。水不足の要因を科学的に分析し、節水対策もふくめた総合的な対策を確立するよう強く求めます。

そのうえで現状を打開する緊急対策が必要です。大村知事は3月17日の記者会見で、佐久間ダムからの導水の可能性について問われ「念頭に置きながら関係者と協議・調整したい」と答えています。

豊川流域での節水にさらに努めることを前提にしつつ、豊川用水の水不足解消のために、関係住民と自治体の理解を得ることを前提に、既存の導水施設を活用するように要請します。

1. 佐久間導水を活用して、天竜川からの用水支援を実施してください。
2. 愛知県企業庁が管理する幸田蒲郡連絡管を活用し、矢作川からの用水支援を実施してください。
3. 水不足を科学的に研究し、設楽ダム建設に頼らない総合的な治水・利水対策を検討してください。